

総合評価落札方式 ガイドライン

令和5年7月1日



鹿児島県 薩摩川内市

目 次

1	総合評価方式の概要	1
1-1	背景と方策	
1-2	効果	
1-3	評価方式の選択	
2	総合評価落札方式実施の手順	2
2-1	特別簡易型	
2-2	簡易型	
3	特別簡易型及び簡易型における審査・評価	4
3-1	技術資料の提出要請	
3-2	評価項目、加算点及び評価基準	
4	総合評価による落札者の決定	23
4-1	評価値の算出方法	
4-2	加算点の設定	
5	その他の留意事項	25
5-1	評価内容の担保	
5-2	中立かつ公正な審査・評価の確保	
5-3	情報公開	
5-4	技術資料の簡素化	
5-5	工事の確実かつ実施体制としての拠点の区域について	

1 総合評価落札方式の概要

1-1 背景と方策

公共工事においては、公共投資が減少している中で、その受注をめぐる価格競争が激化し、低価格による入札が増加するとともに、下請業者や労働者へのしわ寄せ等による工事の品質低下の懸念が顕著となっている。

こうしたことから、公共工事の品質確保を図るためには、経済性に配慮しつつ価格以外の要素（技術力）も考慮して、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約がなされることが重要である。

総合評価落札方式は、落札者の決定において、価格に加えて技術力の優劣等を総合的に評価し、価格と技術力の両面から最も優れた者を落札者とする方式である。

1-2 効果

- ① ペーパーカンパニー等の不良・不適格業者が排除され、技術と経営に優れた企業が伸びることのできる環境が整備される。
- ② 施工不良の未然防止、工事目的物の性能が向上することによる長寿命化、工期短縮等の施工の効率化等による総合的なコストの縮減が図られる。
- ③ 価格以外の要素が考慮された競争が行われることで、談合が行われにくい環境整備が期待される。

1-3 評価方式の選択

①従来が発注方式

標準的な設計、施工方法に基づき最も低い「価格」を提案したものを落札者とする方式。

②総合評価落札方式

価格及び価格以外の技術的な要素を評価の対象とし、価格と技術の両面から最も優れた者を落札者とする方式

なお、工事の特性等に応じて、特別簡易型、簡易型のいずれかの方式を選択する。

【特別簡易型】

簡易な施工計画を要件とせず、表彰実績や工事成績等を評価する方式

【簡易型】

簡易な施工計画のほか、表彰実績や工事成績等を評価する方式

2 総合評価落札方式実施の手順

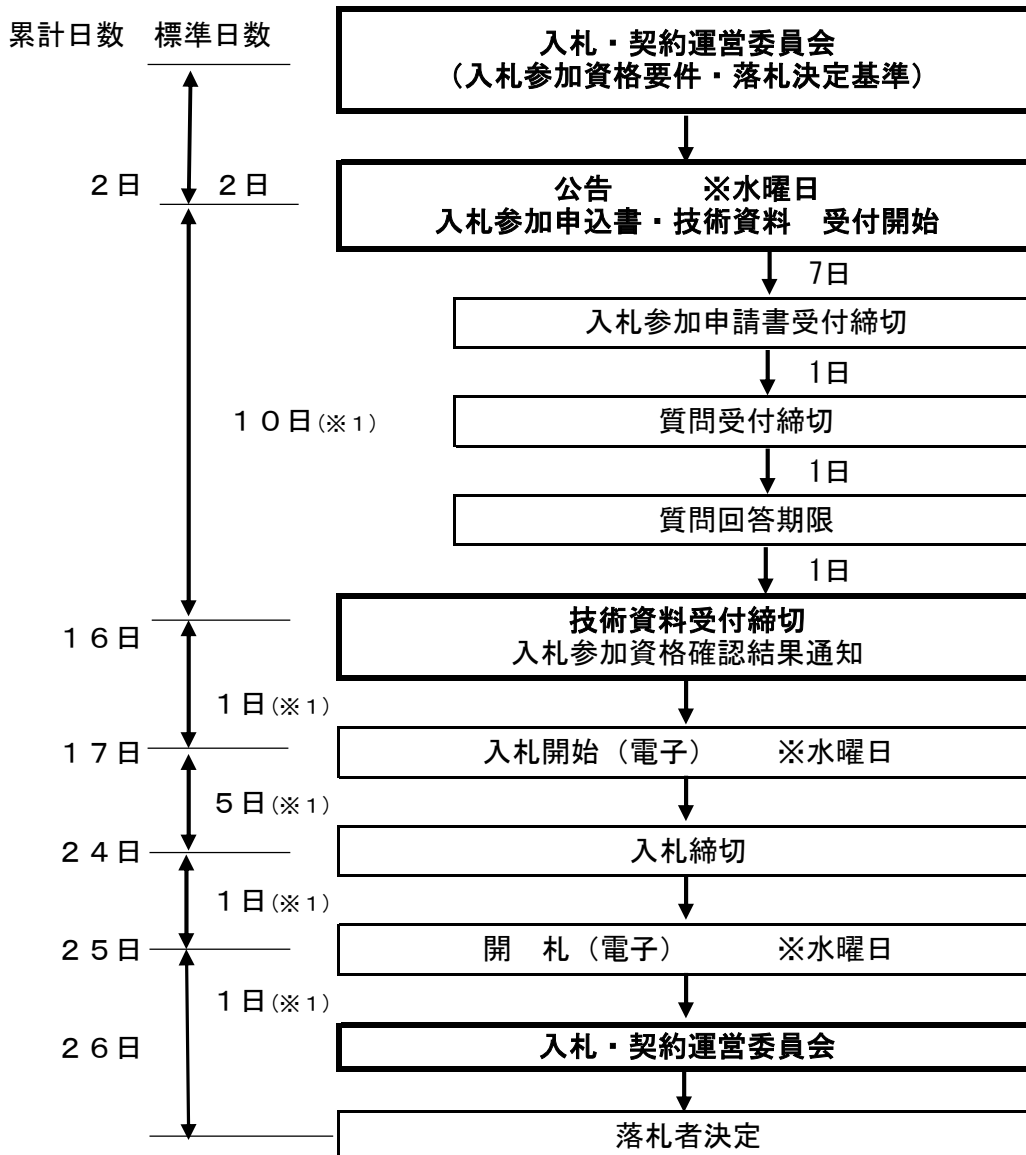
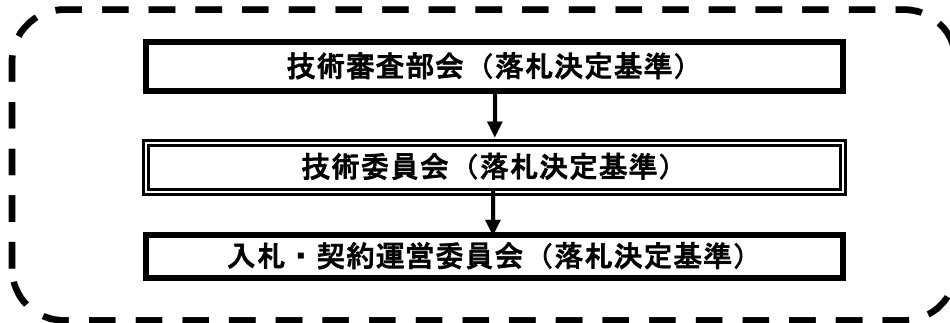
実施する場合の標準的な手順は以下のとおりとする。

なお、落札決定基準の検討や技術資料の審査期間については、適宜日数を増減できる。

2-1 特別簡易型

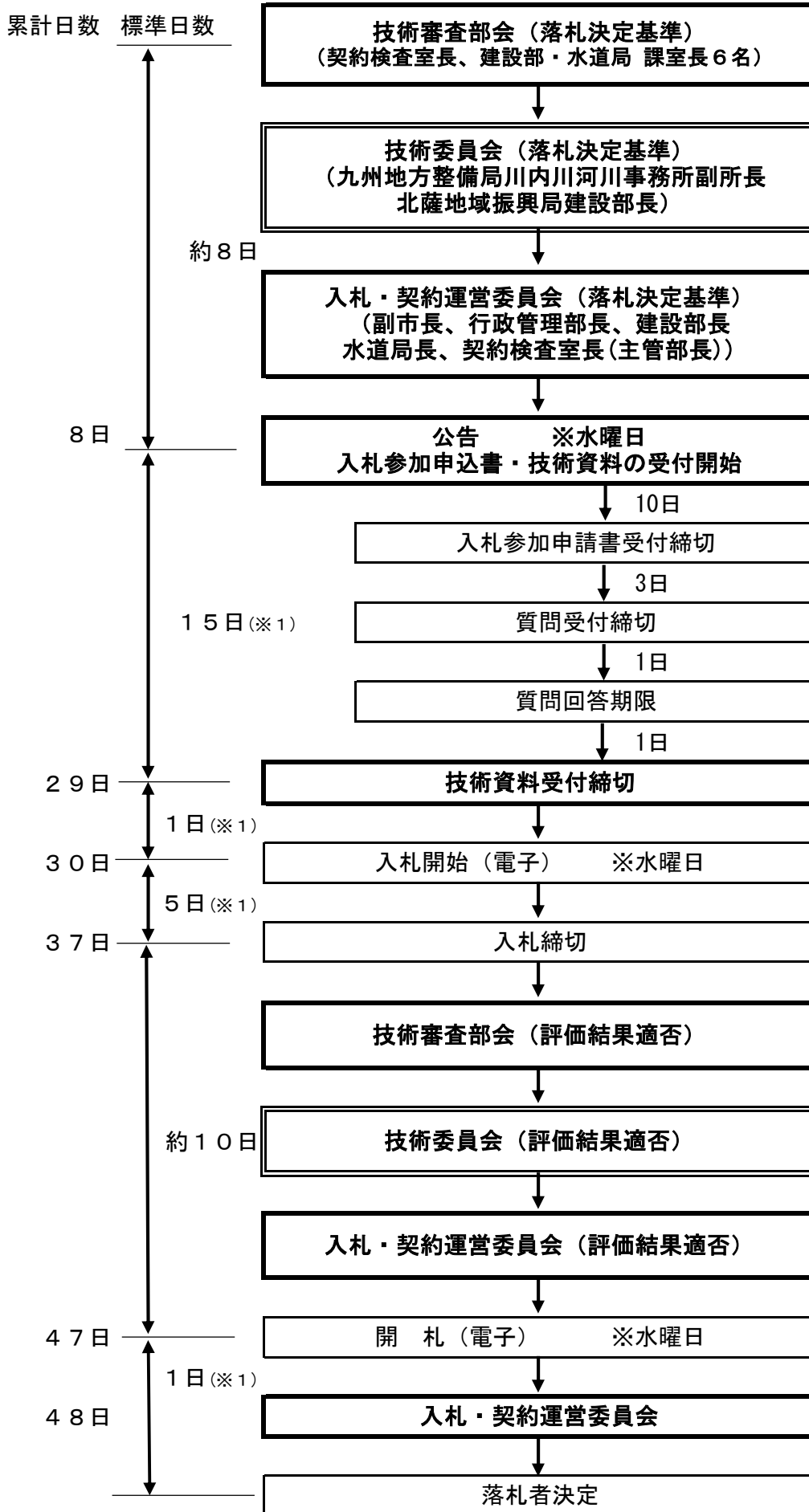
年度当初に、評価項目、加算点を決定する。

併せて、技術評価点の適否についての審議も実施するかどうかについても意見を伺う。



※1：土日祝日含まず。

2-2 簡易型



※1：土日祝日含まず。

3 特別簡易型及び簡易型における審査・評価

3-1 技術資料の提出要請

指名競争入札及び一般競争入札において、技術資料の提出を公告等により要請するにあたり明示すべき事項は以下のとおりとする。

①総合評価落札方式(特別簡易型または簡易型)による入札であること。

②技術資料の内容及び提出期限

- ・技術資料の作成
- ・技術資料及び作成要領等の配付場所等
- ・技術資料の提出(方法・部数・受付期間・受付時間・受付場所)

③決定者基準に関する事項

- ・評価項目及び評価基準
- ・評価値の算出方法

④総合評価の入札結果に対する疑義照会に関する事項

⑤評価内容の担保に関する事項

⑥その他総合評価方式に関する事項

- ・入札無効
- ・落札者の決定

3-2 評価項目、加算点及び評価基準

配置予定技術者が1人に特定できない場合、資格等の要件を満たす複数の候補者を配置予定技術者とすることができる。

その場合、審査については各候補者のうち評価が最も低い者で評価する。

地域貢献度や企業の施工能力の実績は会社としての実績とする。

【特別簡易型】①土木一式工事

評価項目及び加算点		評価基準		
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (6点)	前年度のCPDS単位取得実績 ○推奨以上あり (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和4年度に(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=20ユニット	
		過去5年間に於ける国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。	
		過去4年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(土木一式工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何かか。 対象工種の平均点(過去4年間) ・土木一式工事 82.1点	
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での同種工事(〇〇工事)の元請工事の完成実績(対象:3,000万円以上の国・県・本市発注工事)	
		地域貢献度 (5点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
			公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
	ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)		令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。	
	災害復旧工事の受注実績 ○2件以上実績あり (1.0 点) ○1件実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)		令和4年4月1日から本件公告日時点における、本市発注の競争入札による災害復旧工事(土木一式工事)の受注実績(上記期間に契約した工事)は何件あるか。	
	前年度の下水道工事の受注実績 ○実績あり (1.0 点) ○実績なし (0.0 点)		令和4年4月1日から本件公告日時点における、本市発注の競争入札による下水道工事(管渠築造工事)の受注実績(上記期間に契約した工事)はあるか。	
	企業の施工能力 (6点)		過去5年間に於ける優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去4年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	令和元年〇月〇日(公告日の4年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(土木一式工事)の平均点は何かか。 対象工種の平均点(過去4年間) ・土木一式工事 82.1点	
		過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での同種工事(〇〇工事)の元請工事の完成実績(対象:3,000万円以上の国・県・本市発注工事)	

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】②建築一式工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (6点)	前年度のCPD単位取得実績 ○推奨以上 (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	令和4年度に公益社団法人鹿児島県建築士会の継続能力開発制度(CPD)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=12単位
		過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(建築一式工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・建築一式工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での建築一式工事(4,500万円以上。ただし、解体のみの工事は除く。)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
	地域貢献度 (3点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去6年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年〇月〇日(公告日の6年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(建築一式工事)の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・建築一式工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○6件以上 (3.0 点) ○2件~5件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での建築一式工事(4,500万円以上。ただし、解体のみの工事は除く。)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】③造園工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (6点)	前年度のCPD単位取得実績 ○基準以上あり (1.0 点) ○基準未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	令和4年度に公益社団法人日本造園学会の継続教育制度(CPD)で取得した単位数はいくらか。 基準単位数=20単位
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去10年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○81点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、81点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成25年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(造園工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去10年間) ・造園工事 76.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での造園工事の元請工事の完成実績(対象:900万円以上の国・県・市発注工事)
	地域貢献度 (3点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去10年間の工事成績評定の平均点 ○81点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、81点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成25年〇月〇日(公告日の10年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(造園工事)の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去10年間) ・造園工事 76.5点
		過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での造園工事の元請工事の完成実績(対象:900万円以上の国・県・市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】④水道施設工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (6点)	前年度のCPDS単位取得実績 ○推奨以上あり (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和4年度に(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=20ユニット
		過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(水道施設工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去4年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○84点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、84点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(水道施設工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・水道施設 81.6点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・本市発注の水道施設工事(2,000万円以上)の元請工事の完成実績
	地域貢献度 (3点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(水道施設工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去4年間の工事成績評定の平均点 ○84点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、84点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	令和元年〇月〇日(公告日の4年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(水道施設)の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・水道施設 81.6点
		過去10年間の工事の実績 ○5件以上 (3.0 点) ○2件~4件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市発注の水道施設工事(2,000万円以上)の元請工事の完成実績

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】⑤空調設備工事

評価項目及び加算点		評価基準
価格以外の評価項目	配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が、以下のいずれかの資格を保有しているか。 ・1級管工事施工管理技士若しくは技術士(水道部門、衛生工学部門・選択科目「水質管理」又は総合技術監理部門・選択科目(水質管理)) ・1級電気工事施工管理技士若しくは技術士(電気・電子・総合技術監理(電気・電子))
	過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
	過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○83点(管)85点(電気)以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点(管)85点(電気)未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(管工事又は電気工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点 ・電気工事 80.5点
	過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での管工事(1,200万円以上)又は電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
	地域貢献度(3点) 工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点) 公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点) ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分) 令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。 令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
企業の施工能力(6点) 過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点) 過去6年間の工事成績評定の平均点 ○83点(管)85点(電気)以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点(管)85点(電気)未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点) 過去10年間の工事の実績 ○(管3)(電6)件以上 (3.0 点) ○(管1件又は2件)(電2件～5件) (1.5 点) ○(管実績なし)(電1件以下) (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 平成29年〇月〇日(公告日の6年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(管工事又は電気工事)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点 ・電気工事 80.5点 平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での管工事(1,200万円以上)又は電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)	

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】⑥電気工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (6点)	配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が、以下の資格を保有しているか。 ・1級電気工事施工管理技士若しくは技術士(電気・電子・総合技術監理(電気・電子))
		過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(電気工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・電気工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
	地域貢献度 (3点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去6年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年〇月〇日(公告日の6年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(電気工事)の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・電気工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○6件以上 (3.0 点) ○2件～5件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】⑦管工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (6点)	配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が、以下の資格を保有しているか。 ・1級管工事施工管理技士若しくは技術士(水道部門、衛生工 学部門・選択科目「水質管理」又は総合技術監理部門・選択科 目(水質管理))
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)に ついて、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事 務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)に おいて、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実 施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)に おいて、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領 に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○83点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点 における薩摩川内市工事成績評定点(管工事)で直近2回の 工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事 の完成実績はあるか。 ・県内での管工事(1200万円以上)の元請工事実績(対象: 国・県・本市発注工事)
	地域 貢献度 (3点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、 旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在 が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、 上甌島、下甌島で区分)
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共 施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、 特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績がある か。
	企業の 施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)に ついて、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰 (局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)に おいて、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実 施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)に おいて、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領 に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去6年間の工事成績評定の平均点 ○83点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年○月○日(公告日の6年前)以降に完成した工事か ら本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(管工 事)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点
		過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事 の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での管工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対 象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】⑧舗装工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (6点)	配置予定技術者の資格保有 ○1級舗装施工管理技術者 (1.0 点) ○2級舗装施工管理技術者 (0.5 点)	配置予定技術者が、左記資格を保有しているか。
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去4年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(舗装工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・舗装工事 82.6点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での舗装工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
	地域貢献度 (3点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (7点)	特殊工事(舗装)の施工機械の自社保有 ○アスファルトフィニッシャーかつモーターグレーダ (1.0 点) ○上記のいずれか (0.5 点) ○なし (0.0 点)	舗装工事に必要な特殊機械をどの程度自社保有(所有しているもの又はリース契約(リース料金の総額がリース物件の取得価格に概ね相当し、かつ、中途に解約することが禁止されているものに限る))しているか。
		過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去4年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	令和元年〇月〇日(公告日の4年前)以降に完成した工事から本件公告時点における薩摩川内市工事成績評定点(舗装工事)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・舗装工事 82.6点
過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)		平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での舗装工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)	

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【特別簡易型】⑨PC上部工工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	配置予定技術者の能力 (4点)	前年度のCPDS単位取得実績 ○推奨以上あり (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和4年度に(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=20ユニット
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での同種工事(PC橋工事又は河川・道路構造物工事のPC橋(工場既製桁の場合)の工事)の元請工事の完成実績(対象:国・県・本市発注工事)※維持補修の工事は除く。
		配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が以下の資格を有しているか。 PC技士
	地域貢献度 (4点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	本店・支店又は営業所の所在が本市内にあるか。
		県内における工場の有無 ○県内に工場あり (1.0 点) ○県内に工場なし (0.0 点)	県内に工場を有しているか。
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (4点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去10年間の工事の実績 ○4件以上 (3.0 点) ○2件又は3件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での同種工事(PC橋工事又は河川・道路構造物工事のPC橋(工場既製桁の場合)の工事)の元請工事の完成実績(対象:国・県・本市発注工事)※維持補修の工事は除く。

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】①土木一式工事

評価項目及び加算点		評価基準
簡易な 施工計 画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1~3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)	・・・・・・が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1~3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)	・・・・・・が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
配置予 定 技術者の 能力 (6点)	前年度のCPDS単位取得実績 ○推奨以上あり (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和4年度に(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=20ユニット
	過去5年間ににおける国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
	過去4年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(土木一式工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・土木一式工事 82.1点
	過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での同種工事(〇〇工事)の元請工事の完成実績(対象:3,000万円以上の国・県・本市発注工事)
	過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での同種工事(〇〇工事)の元請工事の完成実績(対象:3,000万円以上の国・県・本市発注工事)
地域 貢献度 (5点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
	公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
	ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	災害復旧工事の受注実績 ○2件以上実績あり (1.0 点) ○1件実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日時点における、本市発注の競争入札による災害復旧工事(土木一式工事)の受注実績(上記期間に契約した工事)は何件あるか。
	前年度の下水道工事の受注実績 ○実績あり (1.0 点) ○実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日時点における、本市発注の競争入札による下水道工事(管渠築造工事)の受注実績(上記期間に契約した工事)はあるか。
企業 の 施工能 力 (6点)	過去5年間ににおける優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
	過去4年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	令和元年〇月〇日(公告日の4年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(土木一式工事)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・土木一式工事 82.1点
	過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での同種工事(〇〇工事)の元請工事の完成実績(対象:3,000万円以上の国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】②建築一式工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	簡易な施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定技術者の能力 (6点)	前年度のCPD単位取得実績 ○推奨以上 (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	令和4年度に公益社団法人鹿児島県建築士会の継続能力開発制度(CPD)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=12単位
		過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(建築一式工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・建築一式工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での建築一式工事(4,500万円以上。ただし、解体のみの工事は除く。)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
		工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		地域貢献度 (3点) 公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
	ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。	
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(建築一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去6年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年〇月〇日(公告日の6年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(建築一式工事)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・建築一式工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○6件以上 (3.0 点) ○2件～5件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での建築一式工事(4,500万円以上。ただし、解体のみの工事は除く。)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】③造園工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	簡易な施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定技術者の能力 (6点)	前年度のCPD単位取得実績 ○基準以上あり (1.0 点) ○基準未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	令和4年度に公益社団法人日本造園学会の継続教育制度(CPD)で取得した単位数はいくらか。 基準単位数=20単位
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去10年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○81点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、81点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成25年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(造園工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去10年間) ・造園工事 76.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での造園工事の元請工事の完成実績(対象:900万円以上の国・県・市発注工事)
		工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		地域貢献度 (3点) 公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
	ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。	
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事、造園工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去10年間の工事成績評定の平均点 ○81点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、81点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成25年〇月〇日(公告日の10年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(造園工事)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去10年間) ・造園工事 76.5点
		過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での造園工事の元請工事の完成実績(対象:900万円以上の国・県・市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】④水道施設工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	簡易な施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定技術者の能力 (6点)	前年度のCPDS単位取得実績 ○推奨以上あり (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和4年度に(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=20ユニット
		過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(水道施設工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去4年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○84点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、84点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(水道施設工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・水道施設 81.6点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・本市発注の水道施設工事(2,000万円以上)の元請工事の完成実績
		工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
		地域貢献度 (3点) 公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
	ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。	
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(水道施設工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去4年間の工事成績評定の平均点 ○84点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、84点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年〇月〇日(公告日の4年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(水道施設)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・水道施設 81.6点
		過去10年間の工事の実績 ○5件以上 (3.0 点) ○2件～4件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市発注の水道施設工事(2,000万円以上)の元請工事の完成実績

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】⑤空調設備工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	簡易な施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1~3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1~3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定技術者の能力 (6点)	配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が、以下のいずれかの資格を保有しているか。 ・1級管工事施工管理技術士若しくは技術士(水道部門、衛生工學部門・選択科目「水質管理」又は総合技術監理部門・選択科目(水質管理)) ・1級電気工事施工管理技術士若しくは技術士(電気・電子・総合技術監理(電気・電子))
		過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○83点(管)85点(電気)以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点(管)85点(電気)未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(管工事又は電気工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点 ・電気工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での管工事(1,200万円以上)又は電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
		工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
	地域貢献度 (3点)	公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事又は電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去6年間の工事成績評定の平均点 ○83点(管)85点(電気)以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点(管)85点(電気)未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年○月○日(公告日の6年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(管工事又は電気工事)の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点 ・電気工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○(管3)(電6)件以上 (3.0 点) ○(管1件又は2件)(電2件~5件) (1.5 点) ○(管実績なし)(電1件以下) (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での管工事(1,200万円以上)又は電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】⑥電気工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	簡易な施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定技術者の能力 (6点)	配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が、以下の資格を保有しているか。 ・1級電気工事施工管理技士若しくは技術士(電気・電子・総合技術監理(電気・電子))
		過去5年間における国(九州内)、県又は本市の優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(電気工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・電気工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
		工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、上甌島、下甌島で区分)
	地域貢献度 (3点)	公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
	企業の施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(電気工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去6年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年〇月〇日(公告日の6年前)以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(電気工事)の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・電気工事 80.5点
		過去10年間の工事の実績 ○6件以上 (3.0 点) ○2件～5件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での電気工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】⑦管工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	簡易な施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定技術者の能力 (6点)	配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が、以下の資格を保有しているか。 ・1級管工事施工管理技士若しくは技術士(水道部門、衛生工 学部門・選択科目「水質管理」又は総合技術監理部門・選択科 目(水質管理))
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)につい て、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰) を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)におい て、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基 づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)におい て、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優 秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去6年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○83点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点 における薩摩川内市工事成績評定点(管工事)で直近2回の 工事成績評定の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事 の完成実績はあるか。 ・県内での管工事(1200万円以上)の元請工事実績(対象: 国・県・本市発注工事)
		工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	旧川内市(川北)、旧川内市(川南)、旧東郷町、旧樋脇町、 旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在 が、本工事箇所と同地域内にあるか。(甌島地区については、 上甌島、下甌島で区分)
	地域 貢献度 (3点)	公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共 施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、 特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績がある か。
	企業の 施工能力 (6点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)につい て、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、 事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)におい て、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基 づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(管工事)におい て、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優 良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去6年間の工事成績評定の平均点 ○83点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、83点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成29年〇月〇日(公告日の6年前)以降に完成した工事か ら本件公告時点における薩摩川内市工事成績評定点(管工 事)の平均点は何か。 対象工種の平均点(過去6年間) ・管工事 79.5点
		過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成29年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事 の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での管工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対 象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】⑧舗装工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の 評価項目	簡易な 施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)	・・・・・・が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)	・・・・・・が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定 技術者の 能力 (6点)	配置予定技術者の資格保有 ○1級舗装施工管理技術者 (1.0 点) ○2級舗装施工管理技術者 (0.5 点)	配置予定技術者が、左記資格を保有しているか。
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去4年間の直近2回の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (3.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.5 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年4月1日以降に完成した工事から本件公告日時点における薩摩川内市工事成績評定点(舗装工事)で直近2回の工事成績評定の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・舗装工事 82.6点
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での舗装工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)
		地域 貢献度 (3点)	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)
	公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。	
	ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。	
	企業の 施工能力 (7点)	特殊工事(舗装)の施工機械の自社保有 ○アスファルトフィニッシャーかつモーターグレーダ (1.0 点) ○上記のいずれか (0.5 点) ○なし (0.0 点)	舗装工事に必要な特殊機械をどの程度自社保有(所有しているもの又はリース契約(リース料金の総額がリース物件の取得価格に概ね相当し、かつ、中途に解約することが禁止されているものに限る))しているか。
		過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)について、九州地方整備局から優良施工、安全施工等の表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた企業であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、県(土木部、農政部、環境林務部)優良工事等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(舗装工事)において、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優良工事表彰を受けた企業であるか。
		過去4年間の工事成績評定の平均点 ○85点以上 (2.0 点) ○対象工種の平均点以上、85点未満 (1.0 点) ○対象工種の平均点未満 (0.0 点)	平成31年〇月〇日(公告日の4年前)以降に完成した工事から本件公告時点における薩摩川内市工事成績評定点(舗装工事)の平均点は何点か。 対象工種の平均点(過去4年間) ・舗装工事 82.6点
		過去10年間の工事の実績 ○3件以上 (3.0 点) ○1件又は2件 (1.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での舗装工事(1,200万円以上)の元請工事実績(対象:国・県・本市発注工事)

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

【簡易型】⑨PC上部工工事

評価項目及び加算点		評価基準	
価格以外の評価項目	簡易な施工計画 (6点)	施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
		施工上の課題に対する技術的所見 ○・・・が現場条件等を踏まえ適切である (1～3 点) ○一般的な記述にとどまっている。 (0.0 点)が、現場条件等を踏まえ適切であるか。
	配置予定技術者の能力 (4点)	前年度のCPDS単位取得実績 ○推奨以上あり (1.0 点) ○推奨未満 (0.5 点) ○なし (0.0 点)	1級土木施工管理技士の資格保有者について、令和4年度に(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)で取得した単位数はいくらか。 推奨単位数=20ユニット
		過去5年間における優秀技術者表彰の有無 ○現在の会社での表彰実績あり (1.0 点) ○上記以外での表彰実績あり (0.5 点) ○表彰実績なし (0.0 点)	①平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、九州地方整備局から優秀技術者表彰(局長表彰、事務所長表彰)を受けた技術者であるか。 ②平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、県(土木部、農政部)優良工事等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。 ③平成30年度から令和4年度までに完成した工事(土木一式工事)について、薩摩川内市優良建設工事施工企業等表彰実施要領に基づき優秀技術者表彰を受けた技術者であるか。
		過去10年間の工事の実績 ○現在の会社での実績あり (1.0 点) ○上記以外での実績あり (0.5 点) ○実績なし (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績はあるか。 ・県内での同種工事(PC橋工事又は河川・道路構造物工事のPC橋(工場既製桁の場合)の工事)の元請工事の完成実績(対象:国・県・本市発注工事)※維持補修の工事は除く。
		配置予定技術者の資格保有 ○資格あり (1.0 点) ○資格なし (0.0 点)	配置予定技術者が以下の資格を有しているか。 PC技士
		工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 ○所在あり (1.0 点) ○所在なし (0.0 点)	本店・支店又は営業所の所在が本市内にあるか。
	地域貢献度 (4点)	県内における工場の有無 ○県内に工場あり (1.0 点) ○県内に工場なし (0.0 点)	県内に工場を有しているか。
		公共施設等のボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、本市内の公共施設等へのボランティア活動を行った実績があるか。
		ゴールド集落等内でのボランティア活動の実績 ○活動実績あり (1.0 点) ○活動実績なし (0.0 点)	令和4年4月1日から本件公告日前日までに、ゴールド集落、特例ゴールド集落内でボランティア活動を行った実績があるか。
		企業の施工能力 (4点)	過去5年間における優良工事等表彰の有無 ○国(九州内)、県又は本市の表彰あり (1.0 点) ○表彰実績なし (0.0 点)
	過去10年間の工事の実績 ○4件以上 (3.0 点) ○2件又は3件 (1.5 点) ○1件以下 (0.0 点)	平成25年4月1日から本件公告日時点における、以下の工事の完成実績は何件あるか。 ・本市域内での同種工事(PC橋工事又は河川・道路構造物工事のPC橋(工場既製桁の場合)の工事)の元請工事の完成実績(対象:国・県・本市発注工事)※維持補修の工事は除く。	

※配置予定技術者と企業の「表彰の評価期間」と「成績の平均点」は、毎年7月に更新。

4 総合評価による落札者の決定

入札価格が予定価格の範囲内で入札した者で、評価値が最も高い者を落札者とする。

なお、評価値の最も高い者が2人以上あるときは、くじにより落札者を決定する。

開札の結果、低入札価格調査を必要とする場合は、落札決定を保留する。

低入札価格調査における落札者の決定方法は、次に掲げるところによるものとし、落札者を決定したときは、その旨を当該落札候補者及びその他の入札参加者に通知する。

- ① 低入札価格調査の結果、特に支障がないと認めるときは、落札候補者（評価値の最も高い者）を落札者に決定する。
- ② 低入札価格調査の結果、落札候補者が詳細な工事費内訳書その他市長が指示する書類を提出しなかったとき、又は落札者として適当でないと認める事実があるときは、当該落札候補者は失格とし、入札価格が予定価格以内で、当該落札候補者の次に高い評価値の者から順次新たな落札候補者とし、特に支障がないと認めた者を落札者とする。
また、最低制限価格は設定しない。

4-1 評価値の算出方法

入札参加資格等を満たす者に対し、標準点（100点）を与え、さらに各評価項目について基準に従って評価を行い、加算点を加えたものを技術評価点とし、技術評価点を入札価格で除した値を評価値とする。

$$\begin{aligned} \text{評価値} &= \text{技術評価点} / \text{入札価格} \times \text{定数} \\ &= (\text{標準点} + \text{加算点}) / \text{入札価格} \times (\text{定数} : 100, 000, 000) \\ &\quad \text{※小数第4位まで（小数第5位四捨五入）} \end{aligned}$$

標準点：入札参加資格を満たす者全てに与えられる点数（100点）

加算点：入札参加希望者から提出された技術資料（簡易な施工計画の内容等）を評価し、点数化したもの

4-2 加算点の設定

加算点は次のとおりとする。

【特別簡易型】

・土木一式工事	・・・・・・・・・・	17点
・建築一式工事	・・・・・・・・・・	15点
・造園工事	・・・・・・・・・・	15点
・水道施設工事	・・・・・・・・・・	15点
・空調設備工事	・・・・・・・・・・	15点
・電気工事	・・・・・・・・・・	15点
・管工事	・・・・・・・・・・	15点
・舗装工事	・・・・・・・・・・	16点
・PC上部工工事	・・・・・・・・・・	12点

【簡易型】

・土木一式工事	・・・・・・・・・・	23点
・建築一式工事	・・・・・・・・・・	21点
・造園工事	・・・・・・・・・・	21点
・水道施設工事	・・・・・・・・・・	21点
・空調設備工事	・・・・・・・・・・	21点
・電気工事	・・・・・・・・・・	21点
・管工事	・・・・・・・・・・	21点
・舗装工事	・・・・・・・・・・	22点
・PC上部工工事	・・・・・・・・・・	18点

5 その他の留意事項

5-1 評価内容の担保

提出された技術資料のうち落札者決定に反映された事項について、その履行を確保するための措置及び履行できなかった場合の措置について、あらかじめ取り決めておくものとする。

落札者決定に反映された技術資料の内容が履行できなかった場合において、工事成績評定も減点対象とすることができるものとする。

ただし、天災等やむを得ない事情による場合はこの限りでない。

5-2 中立かつ公正な審査・評価の確保

地方自治法施行令第167条の10の2第4項に基づき、落札者の決定基準を定めるにあたり留意すべき事項について第6条に定める「総合評価技術委員会」の意見聴取を行う。

なお、「留意すべき事項」とは、「価格及び価格以外の技術的な要素を評価する基準」、「価格以外の技術的な要素に係る評価項目及び評価基準」等をいう。

上記の規定による当該意見聴取においては、併せて、落札者を決定しようとするときに改めて意見を聴く必要があるか確認するものとし、必要があるとされた場合には、当該落札者を決定しようとするときに、あらかじめ、価格以外の技術的な要素に係る評価結果の適否について、技術委員会の意見聴取を行う。

5-3 情報公開

①入札公告等への明記

手続きの透明性・公平性を確保するため、入札公告等において以下の事項を明記する。

- ・総合評価方式による入札であること。
- ・技術資料の内容及び提出期限
- ・決定者基準に関する事項
- ・総合評価方式入札結果に対する疑義照会に関する事項
- ・評価内容の担保に関する事項
- ・その他総合評価方式に関する事項

②総合評価結果の公表

落札者が決定した場合は、速やかに以下の事項を閲覧により公表する。

- ・入札参加者名
- ・各入札参加者の技術評価点
- ・各入札参加者の入札価格
- ・各入札参加者の評価値

③疑義照会への対応

入札参加者は、入札結果を通知された日から起算して7日（市の休日を定める条例第1条の規定に定める休日を除く）以内に、自らの技術評価点について書面により疑義照会を行うことができる。

入札参加者から、自らの技術評価点（公表した技術評価点の内訳「配置予定技術者の能力」、「地域貢献度」、「企業の施工能力」の大きな項目ごとの点数）について書面により疑義照会があった場合は、契約担当者は、照会者のみの詳細な技術評価点内訳書面により回答する。

5-4 技術資料の簡素化

今年度、総合評価落札方式の技術資料において、実績等を証明する添付資料を提出済みである場合、添付資料を省略することができる。

5-5 工事の確実かつ実施体制としての拠点の区域について

評価区域は、「旧川内市（川北）、旧川内市（川南）、旧東郷町、旧樋脇町、旧入来町、旧祁答院町の区分において、本店・支店の所在が、本工事箇所と同地域内にあるか。（甑島地区については、上甑島、下甑島で区分）」とする。

※旧川内市（川北）：旧川内市の川内川を境にした北側

旧川内市（川南）：旧川内市の川内川を境にした南側

平成30年	4月	1日	初版
平成30年	7月	1日	表彰評価期間、成績平均点・評価範囲の更新
平成31年	4月	1日	工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 の評価基準の改正 表彰評価期間、成績平均点評価範囲以外の更新 技術資料提出の簡素化
令和 元年	7月	1日	表彰評価期間、成績平均点・評価範囲の更新
令和 2年	4月	1日	表彰評価期間、成績平均点以外の評価期間の更新
令和 2年	7月	1日	表彰評価期間、成績平均点・評価範囲の更新
令和 3年	4月	15日	表彰評価期間、成績平均点以外の評価期間の更新
令和 3年	7月	1日	表彰評価期間、成績平均点・評価範囲の更新
令和 4年	4月	1日	表彰評価期間、成績平均点以外の評価期間の更新 災害復旧工事受注実績の評価項目追加
令和 4年	7月	1日	表彰評価期間、成績平均点・評価範囲の更新
令和 5年	4月	1日	表彰評価期間、成績平均点以外の評価期間の更新 下水道工事受注実績の評価項目追加
令和 5年	7月	1日	表彰評価期間、成績平均点・評価範囲の更新